



アドビ、最新の AI 技術を搭載した、より強力で高精度な Adobe Creative Cloud の主要アップデートを発表

- Adobe Creative Cloud の主力アプリケーションである Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Adobe Express、Adobe Stock に Adobe Firefly 搭載の新機能を追加し、web 版による制作ワークフローを提供
- Adobe Illustrator の新たな生成 AI 機能「テキストからベクター生成」（ベータ版）により、ベクターイラストレーションおよびパターンの迅速かつパワフルな作成が可能に
- Adobe Lightroom に「ぼかし（レンズ）」や新しいモバイル編集体験など AI を搭載した新しい写真編集機能が登場

※当資料は、2023 年 10 月 10 日に米国本社から発表されたプレスリリースの抄訳です。

【2023 年 10 月 11 日】

アドビ（Nasdaq: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は本日、クリエイターの祭典である Adobe MAX 2023 において、クリエイティブプロフェッショナルの制作のパワーと精度を劇的に向上させる、Adobe Creative Cloud 全体にわたる 100 以上の技術革新や主要アップデートを発表しました。生成 AI を含む各種 AI を搭載した新機能の数々が、Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Adobe Lightroom、Adobe Premiere Pro、Adobe After Effects、Adobe Stock などの Adobe Creative Cloud アプリケーションを変革し、あらゆる人がクリエイティブなビジョンを想像力のスピードそのままに実現できるようにします。

Adobe Photoshop の生成 AI 機能「生成塗りつぶし」の一般提供に続き、アドビは Adobe Firefly 搭載の「テキストからベクター生成」（ベータ版）機能を Adobe Illustrator に導入し、Adobe



Express には「生成塗りつぶし」を搭載するとともに新機能「**テキストからテンプレート生成**」（ベータ版）を活用した新しいワークフローを実現しました。その他の Adobe Creative Cloud 製品のアップデートには、Adobe Illustrator の新機能「**モックアップ**」（ベータ版）ならびに「**Retype**」（ベータ版）と「レビュー用に共有」の強化、Adobe Lightroom の「**ぼかし（レンズ）**」をはじめとする AI 搭載新機能の追加ならびに Adobe Lightroom モバイル版の合理化された新しい画像編集エクスペリエンスなどが含まれます。ロトブラシの AI は、クリエイティブワークフローの中核に深く統合されたときに最も力を発揮します。

今回のアップデートでは、「**Adobe Firefly Image 2 Model**」、「**Adobe Firefly Vector Model**」、「**Adobe Firefly Design Model**」が各新機能に搭載されています。これらの新しい AI モデルは、アドビ独自の生成 AI 技術であり、商用利用にも安心なコンテンツを生成するように設計されています。

アドビのデジタルメディア担当シニア バイス プレジデント アシュリー スティル (Ashley Still) は、次のように述べています。「Adobe Firefly と AI のパワーをクリエイティブのワークフローに直接組み込むことで、当社のビジネスのあらゆるセグメントにおいて、クリエイティビティの新時代を切り開くことができました。Web でのワークフローを進化させ、アイデアの発想と表現の促進、時間の節約を実現する新たなアプローチを提供し、ユーザーの皆さんのクリエイティビティを促進するため、Adobe Creative Cloud に AI を活用した数多くの新機能を導入できることを嬉しく思います。」

Adobe Creative Cloud のアップデート概要

アドビは過去 10 年にわたり、数多くの AI イノベーションのパイオニアとして、Adobe Creative Cloud、Adobe Document Cloud、Adobe Experience Cloud に何百もの AI 搭載機能を導入してきました。本日発表したアップデートはさらなるパワー、精度、スピード、使いやすさであらゆ



るクリエイティブワークフローを強化し、Adobe Creative Cloud メンバーに重要な新しい価値をもたらします。

Adobe Firefly

- **「Adobe Firefly Image 2 Model」**：次世代の画像生成 AI として、Adobe Firefly のクリエイティブコントロールと画像生成の品質を大幅に向上させ、商用利用にも安心なコンテンツを生成
- **「Adobe Firefly Vector Model」**：アドビ独自のベクターグラフィックス用の生成 AI モデル。Adobe Firefly が扱えるメディアタイプをさらに拡張するとともに、Adobe Illustrator の新機能「テキストからベクター生成」（ベータ版）に実装
- **「Adobe Firefly Design Model」**：Adobe Express で編集可能な「テキストからテンプレート生成」（ベータ版）機能により、高品質のテンプレートデザインを瞬時に生成
- Adobe Firefly web 版の生成 AI 機能「テキストから画像生成」の強化：「生成 Match」は、ユーザーが指定した画像のスタイルで画像を新規生成する機能で、同じスタイルを複数の画像に適用することも可能。「写真設定」は、画像生成に関する新しいクリエイティブコントロールをユーザーに提供し、「プロンプト候補」は、入力したプロンプトに対する改善を提示します。さらに、「**Adobe Firefly からライブラリに保存して共有**」を使うことで、ユーザー同士のコラボレーションや異なるアプリ間のワークフロー連携を促進

Adobe Illustrator

- **「テキストからベクター生成」（ベータ版）**：Adobe Firefly を搭載した新機能。シンプルなテキストプロンプトから、さまざまなアイコン、シーン、パターンなど、編集可能な高



品質のベクターグラフィックスをすばやく簡単に生成。インスピレーションを得たり、ムードボードを作成したり、マーケティングや広告用のグラフィックを作成するのに最適

- その他アップデート：Adobe Fonts から類似のフォントをすばやく識別して編集可能なテキストにする「**Retype**」（ベータ版）や、画像やグラフィックをリアルな外観の商品写真やブランディング用のモックアップにすばやく変換できる「**モックアップ**」（ベータ版）といった新機能の導入。また、コラボレーションやフィードバックの交換をこれまで以上にすばやく行える「レビュー用に共有」の機能強化を含む
- 直感的で精密なデザインツールを駆使し、スキルレベルを問わずに思い描くあらゆるものを形にできるブラウザベースのツール、**Adobe Illustrator web 版**（ベータ版）が新たに登場

Adobe Photoshop

- 初代モデルの Adobe Firefly 搭載の**生成塗りつぶし**は、過去に搭載された機能と比較して10倍の普及率を誇り、現在もクリエイターにインスピレーションを与え続け、商用利用にも安心な設計で、5月のベータ版のリリース以来30億枚以上の画像を生成
- Web ブラウザから Adobe Photoshop のパワーと精度にアクセスできる、Adobe Firefly 搭載の**Adobe Photoshop web 版**が一般提供され、**Google Chromebook Plus [デバイス](#)**でも利用可能に

Adobe Express（プレミアムプラン）

- AI ファーストの思想で設計された Adobe Express に生成 AI を搭載した新機能「**生成塗りつぶし**」と「**テキストからテンプレート生成**」（ベータ版）を導入し、より強力な AI パワーでクリエイターの創造的表現に革命を



- Adobe Firefly は日本語を含む100以上の言語のテキストプロンプトをサポートしており、世界中のユーザーは、商用利用にも安心な設計で、好みの言語に合わせた素晴らしいコンテンツがすべて Adobe Express 内で作成可能。また、新しい「翻訳」機能により、45以上の言語で効率的にクリエイティブ内のコピーや文言のローカライズができるように
- 学生向けに作られた新しい描画機能やドロ잉テンプレートで、鉛筆、水彩などの描画表現や、花やハートなどの装飾ブラシを使った制作が可能に

Adobe Lightroom

- 高価なカメラレンズを使わなくても写真のあらゆる部分に簡単に美しいぼかし効果を適用できる「ぼかし（レンズ）」などの AI を活用した新機能により、ワークフローがよりシームレスになり、あらゆるデバイスで誰もがより直感的に編集可能に
- Adobe Lightroom **モバイル版に最適化されたまったく新しい編集エクスペリエンス**では、ツールバーが合理化され、人気のある機能が優先的に表示されるため、スマートフォンでの写真編集がより速く、より直感的に
- その他アップデート：Adobe Lightroom エコシステム全体にわたるアップデートが実装。より明るいハイライト、より深いシャドウ、実物のような鮮やかなカラーで写真を編集し、書き出せるようにする「**HDR に最適化**」、フォトグラファーがより正確かつ高精度なカラー調整を行えるようにする「**ポイントカラー**」など。アドビが取り組むデジタルコンテンツの透明性をさらに促進するべく、**コンテンツクレデンシャル機能がより多くのファイル形式に対応**

Adobe Premiere Pro、Adobe After Effects、Frame.io

- Adobe Premiere Pro（ベータ版）で **Facebook、YouTube、TikTok に直接動画を公開することが可能に**：Adobe Premiere Pro には、SNS の投稿で一般的に使用されているサイズと



レイアウトに適したテンプレートが収録されており、動画やリールの作成や編集、SNS プラットフォームへの直接投稿を素早く行うことが可能に。また、ユーザーは、品質やランクを落とすことなく、投稿を作成し、キャプション、ハッシュタグ、キーワードを追加し、Adobe Premiere Pro から直接投稿が可能

- AI 搭載の Adobe Premiere Pro の「**文字起こしベースの編集**」および After Effects の「**ロトブラシ**」の機能強化：ユーザーはより強力なクリエイティブの力を身につけ、まったく新しいアプローチで実験、発想、制作が可能に
- Frame.io 「**レビュー用に共有**」（ベータ版）：Adobe Premiere Pro の「共有」ボタンをクリックするだけで直感的に Frame.io にアクセスができるようになり、コンテンツの共有とコラボレーションがより迅速に
- Adobe Premiere Pro の**タイムラインのパフォーマンスが 5 倍高速化**し、より高速でスムーズな編集が可能になったほか、**新しいカラー環境設定とトーンマッピングの強化**により、より簡単に美しいカラーを表現可能に

Adobe Stock

- シンプルなテキストプロンプトでコンセプト文を魅力的なビジュアルに変換する「**テキストから画像生成**」と、数クリックで画像の背景を拡張したりアスペクト比を変更したりできる「**生成拡張**」の導入により、Adobe Firefly を活用した新しいワークフローが実現。これにより、画像編集プロセスは合理化され、美しい画像が数クリックで作成可能に
- 新機能「**ビデオテンプレート**」の追加：ビデオテンプレートは、Adobe Premiere Pro、After Effects、モーショングラフィックスのテンプレートを集めた新しいビデオテンプレートコレクション。Adobe Stock のコレクションには、ビデオ、ミュージックトラック、写真、イラスト、ベクター、ビデオおよびグラフィックテンプレート、3D アセットなど、3 億 5,500 万点以上の高品質でロイヤリティフリーのアセットを収録



■「アドビ」について

アドビは、「世界を動かすデジタル体験を」をミッションとして、3つのクラウドソリューションで、優れた顧客体験を提供できるよう企業・個人のお客様を支援しています。[Creative Cloud](#)は、写真、デザイン、ビデオ、web、UXなどのための20以上のデスクトップアプリやモバイルアプリ、サービスを提供しています。[Document Cloud](#)では、デジタル文書の作成、編集、共有、サイン、署名が簡単にでき、デバイスに関わらず文書のやり取りと共同作業が安全に行えます。[Experience Cloud](#)は、コンテンツ管理、パーソナライゼーション、データ分析、コマースに対し、顧客ロイヤルティおよび企業の長期的な成功を推進する優れた顧客体験の提供を支援しています。これら製品、サービスの多くで、アドビの人工知能（AI）と機械学習のプラットフォームである[Adobe Sensei](#)を活用しています。

アドビ株式会社は米 Adobe Inc.の日本法人です。日本市場においては、人々の創造性を解放するデジタルトランスフォーメーションを推進するため、「心、おどる、デジタル」というビジョンのもと、心にひびく、社会がつながる、幸せなデジタル社会の実現を目指します。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。

© 2023 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

###